

# TMスラリー

## 一体型作泥材

## TMスラリーとは

現在、上下水道をはじめとする都市トンネルの築造工事では、非開削工法が多く採用されています。特に泥水密封型土圧式推進工法(泥濃式推進工法)は、地盤の安定度、土質の選択、玉石摘出能力、地盤沈下の問題、カーブ推進の容易さ、等の諸条件と路線事情等の種々の角度からの要求で、採用頻度の増加をたどっています。従来作泥材は、粘土・ウラゴメール・CMC・ベントナイト等を使用していましたが、作業スペースの問題や、産地による品質の違い等で泥水の品質が安定しない等の問題が残されていました。

そこで当社は、お客さまにより一層満足頂けるようにまったく新しいタイプの一体型作泥材(TMスラリー)を開発致しました。

## TMスラリーの特徴

(TMスラリー)には次のような特徴があります。

### 1. 材料の一体化

一体型のため、材料ストックヤードが小さくて済み、スペースの有効利用が可能です。

### 2. 品質の安定化

TMスラリーは、厳重な品質管理のもと工場生産されるため、品質が安定しています。

また、使用方法も簡単のため高品質の泥水をつくることができます。

### 3. 圧送が容易に行えます

TMスラリーは比重が低く、また適度な粘性のため、長距離圧送が可能です。

### 4. スラリー搬送が効率的に行えます

TMスラリー内のポリマーが砂礫を抱き込むため、砂礫が沈降することなくスムーズにスラリー搬送が行え、またその効果は長時間持続しますのでバキュームの廃泥処理についても容易に処理できます。

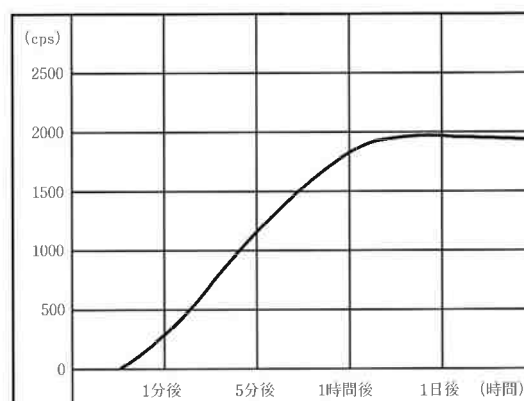
### 5. どのような地盤でも対応できます

新開発のポリマーが粘土層では粘土掘削屑の付着を防止、また砂礫層では新開発のポリマーがプラグ効果を発揮し逸泥を防止します。

## TMスラリーの使用上の注意

1. 配合表どおりに作泥してください。水量が少ない場合、ゲル化(非流動化)する場合があります。
2. 約10分の攪拌で使用できます。
3. 長時間放置後は再度攪拌してください。
4. 砂礫地盤では圧送圧力が上がる場合があります。これはポリマーがプラグ効果を発揮しているため、ゲル化したわけではありません。
5. 海水練りは避けてください。ポリマーが十分に効果を発揮しません。

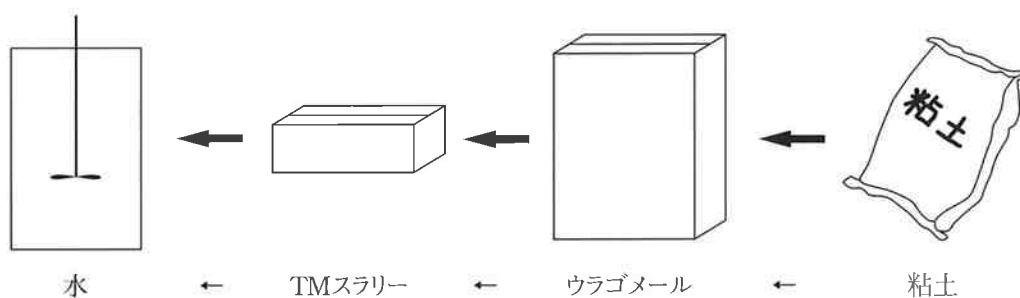
## TMスラリーの粘度



# TMスラリーの使用方法及び使用量

## 使用方法

1. ミキサーに清水を入れてください。
2. ミキサーを回転させたまま、TMスラリーを少しずつ投入してください。  
(一度に投入するとママコの原因になります)
3. 粘土・ウラゴメールを併用する場合、約5分攪拌させた後にウラゴメール・粘土の順に投入してください。
4. 再度5分攪拌すれば使用可能となります。



## 使用量について (500L練り)

泥水に要求される粘度、比重は工法、施工地盤により著しく変化するものです。TMスラリーはTMスラリー単体の使用だけでなく粘土、ウラゴメールを併用した使用が可能となっております。使用量は次のとおりです。

### ● 通常の配合量

TMスラリー	5~10kg
粘土	0~90kg
ウラゴメール	0~6kg

詳しくは、当社営業までお問い合わせください。

## 荷 姿

20Kg入りダンボール  
(5Kg×4袋)

## 性 状

外 観 …… 淡灰色粉体  
嵩比重 …… 1.01~1.05  
真比重 …… 2.3~2.4  
粘 度 …… 1,000~1,200cps  
P H …… 7.6~8.2

※粘度、PHは試料20gを水1,000ccに溶解し、  
5分間経過後のものを測定した。

※粘度は、B型粘度計を使用  
(ローターNo.4 20rpm)

## 取扱い上の注意

- 皮膚に付着した場合は、速やかに清浄な水で洗い流してください。
- 目や耳に入った場合は、速やかに清浄な水で洗浄し、専門医の診察を受け手ください。
- 口に入った場合は、速やかに吐き出し、よくうがいをしてください。また、嚥下した場合は速やかに吐き出し、専門医の診察を受けてください。
- 作業箇所周辺に飛散・流出した場合は、滑りやすくなって危険な場合がありますので、速やかに除去してください。
- 幼児や子供、その他作業関係者以外には触れさせないようにしてください。

## 営業品目

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| ● ベントナイト各種（国内産及び輸入品） | ● 珪酸ソーダ各種          |
| ● 普通セメント及び特殊セメント各種   | ● 注入薬剤各種           |
| ● 地盤改良材及び固化材各種       | ● 凝集剤各種            |
| ● セメント混合材及び混和材各種     | ● シールド用裏込材及び注入プラント |
| ● 泥水用調整剤各種           | ● 工業薬品各種           |
| ● 推進用滑剤（スパール・クリーンFD） | ● 試験機器各種           |

# 株式会社 立花マテリアル

大阪支店 〒561-0857 大阪府豊中市服部寿町5-157-1 TEL.06-865-1601 FAX.06-865-1613  
東京支店 〒121-0064 東京都足立区保木間1-6-15 TEL.03-3885-7800 FAX.03-3885-7355  
福岡営業所 〒816-0097 福岡市博多区半道橋2-7-42 TEL.092-472-0245 FAX.092-472-0614  
仙台営業所 〒985-0843 宮城県多賀城市明月1-7-20 TEL.022-362-2961 FAX.022-362-2964  
広島出張所 〒739-0132 東広島市八本松町大字正力1200-1 TEL.0824-28-8707 FAX.0824-28-7740